

スポーツのPRIDE

スポーツの連帯・フェアプレーの精神を学ぶ中で、スポーツが人権と深く関わっていることに気づき、一人ひとりの人権意識を高めることをねらいとします。



第1回

11月7日(水)

福山大学経済学部
経済学科助教

なかむら かずひろ

中村 和裕さん

「選手としてのPRIDE, 格闘家としてのPRIDE」 ～ するスポーツを通じて学んだこと ～

柔道の選手として、プロ格闘家としてのスポーツ経験を通じて、みなさんと一緒にスポーツを人権の視点で考えていきます。

中村和裕さん/福山市出身。10歳から柔道を始め、実業団に至るまで柔道のトップアスリートとして活躍。その後プロ格闘家に転向し、総合格闘技イベントPRIDE等で活躍。現在、教育者・研究者としてスポーツに関わる。

第2回

11月14日(水)

車いすバスケット
ボールチーム

(クリッパーズ)

福山CLIPPERSのみなさん/福山市障害者体育センター職員

「障がい者スポーツを知る」 ～ 車いすバスケットボール体験と交流 ～

福山クリッパーズは国際障害者年(1981年)を機に、福山市でバスケットボール大会を開くのをきっかけで結成されたチームで、現在障がい者10人、健常者8人で活動されています。人権の視点から障がい者スポーツの現状を通して、実際に車いすバスケットの体験も交えて、参加者に伝えたい思いなど交流していきます。



第3回

11月21日(水)

福山大学経済学部
経済学科助教

なかむら かずひろ

中村 和裕さん

「スペシャルオリンピックスのPRIDE」 ～ 各障がい者スポーツの理念の違いと存在意義 ～

柔道を通じて知的障害のある人たちと関わりで学んだこと等からスポーツの多様性と人権についてみなさんと考えていきます。

※スペシャルオリンピックスは、知的障がいのある人たちのオリンピックのことです。

●時間 19:00～21:00

●会場 福山市人権平和資料館 (第1回 11/7・第3回 11/21) 福山市丸ノ内一丁目1-1
福山市障害者体育センター (第2回 11/14) 福山市港町一丁目11-10

■手話通訳 必要な方は事前にご連絡ください。

■主催 人権・生涯学習課

■問い合わせ・TEL(084)928-1006

申し込み FAX(084)928-1229

E-Mail jinken-shougaiyakushuu@city.fukuyama.hiroshima.jp

■定員 30人(申し込みが必要です)

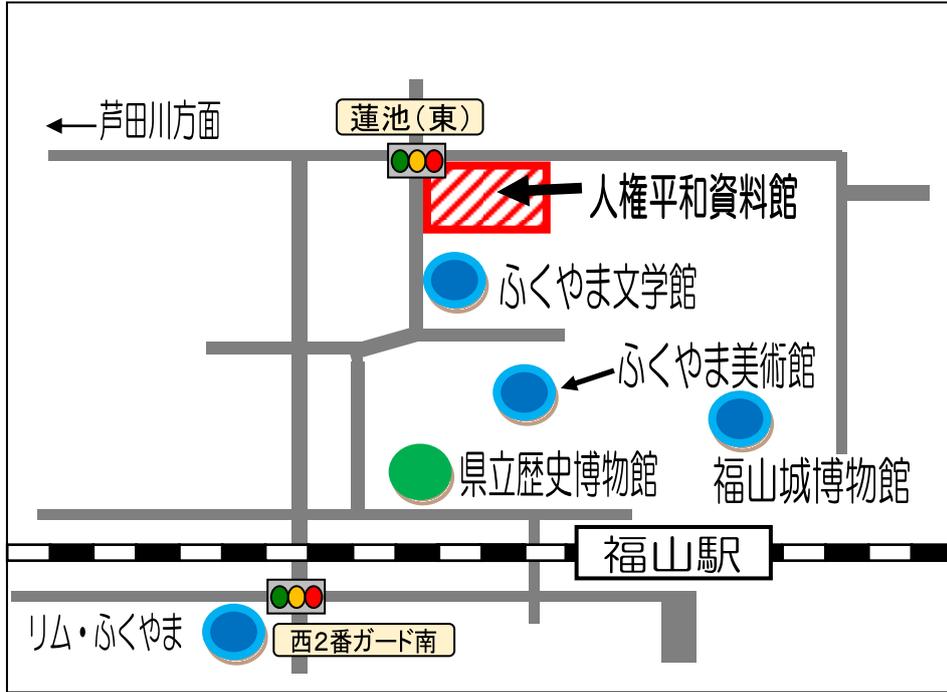
■受講料 無料

■駐車場 あります

■ふくやま人権大学ホームページ



会場案内図(人権平和資料館)



会場案内図(障害者体育センター)

